

1 成果指標（毎年度評価指標を算出する指標）

施策	指標	現状値	実績値	目標値
		計画策定時	平成30年度	平成35年度
かかりつけ歯科医をもつ人を増やします	かかりつけ歯科医のいる1歳6か月児の割合	32.0%	31.6%	45%
	かかりつけ歯科医のいる3歳児の割合	65.9%	64.8%	75%
むし歯や歯肉炎のない子どもを増やします	むし歯のない3歳児の割合【健】	83.3%	87.3%	90%
	むし歯のない12歳児の割合【健】	54.5%	64.8%	65%
	むし歯になるおそれがある1歳6か月児(O2型)の割合	32.9%	33.1%	20%
	歯肉炎のある12歳児の割合	2.6%	2.0%	2%
むし歯や歯周病のある人を減らします	妊婦歯科健診受診率	4.3%	5.0%	8%
	40歳で歯周炎を有する人の割合【健】	48.5%	50.2%	37%
	50歳で歯周炎を有する人の割合	53.5%	57.9%	45%
	60歳で歯周炎を有する人の割合【健】	55.4%	61.0%	45%
	60歳で24本以上歯を有する人の割合【健】	79.7%	80.1%	90%
	さっぽろ市歯周病検診の受診率	1.9%	3.5%	10%

【健】：「健康さっぽろ21（第二次）」「歯・口腔の健康」指標

2 取組一覧

別紙のとおり

3 H30年度に実施した主な事業

重点施策① かかりつけ歯科医をもつ人を増やします

- (1) かかりつけ歯科医普及啓発（大型ポスターの掲示）  
平成30年11月5～11日 地下鉄南北線大通駅  
（健康さっぽろ21の推進に関する包括的連携協定企業と連携）

重点施策② むし歯や歯肉炎のない子どもを増やします

- (1) むし歯の多い区でのモデル事業の継続  
フッ化物歯入り歯磨剤の利用促進
- (2) さっぽろ8020セミナーキッズ編の実施  
キッズ編 50回 652人 学童編 5回 107人
- (3) 小学生へ普及啓発  
小学1年生への「健口ノート」の配布(6月配布)

基本施策 歯と口の健康づくりを推進するための環境を整備します

- (1) 障がい者（児）の歯科保健を推進するための検討委員会の設置し、10施設で利用者に口腔内の実態調査を実施し、報告書を作成
- (2) 災害時の避難所における歯科保健対策を検討を実施
- (3) H30年10月から後期高齢者の歯科健診を開始

4 今後の取組

災害時の避難所における歯科保健対策の検討結果を受け、手引書を年度内に完成する予定。  
今年度は、中間評価の年度であり、令和元年度の実績を基に評価を行う予定。目標値に向かって推移している指標もあるが、中間評価の結果を踏まえ、次年度以降、目標達成に向けて継続した取組を行い、さらに歯科保健対策を推進する  
また、令和2年度以降、「歯と口の健康づくりを推進するための環境整備」のうち「障がい者(児)に対する歯科保健対策」の充実を図る予定。